

あまなんぶけんりようご
NPO法人海部南部権利擁護センターはじまります

NPO法人海部南部権利擁護センターとは？

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が十分でない方々の人権や財産などを守るお手伝いをするため、弥富市、蟹江町、飛島村の3市町村が協力して立ち上げたセンターです。
 このセンターには2つの働きがあります。

NPO法人海部南部権利擁護センター

成年後見支援

- ・権利擁護や成年後見に関する相談
- ・成年後見制度の普及啓発 など

障がい者基幹相談支援

市町村の障がい者相談支援事業所と連携して行政とともに支援を行います。

成年後見制度とは？

認知症、知的障がい、精神障がいなどがあることで、日常生活で困りごとや心配ごとがおきることがあります。そんな方たちが自分らしく安心して暮らせるよう、本人の気持ちを大切に、生活や財産を守る、契約を代わりに行うなど、法的にさまざまな支援を行う制度です。

あなたや家族や知り合いの
**困りごと、心配ごとは
 ありませんか？**



お金のやりくりができない
 ほかにも…
 ・書類の手続きにこまっている
 ・悪い人にだまされたらどうしよう
 ・障がいのある子どもの将来が不安 など

NPO法人海部南部権利擁護センターは、成年後見制度の利用や申立てについてのご相談をおうけします。

NPO法人海部南部権利擁護センター(十四山支所内1階)
 ☎69-8181 📠69-8180

NPO法人海部南部権利擁護センター開所記念式典および記念講演会

令和3年1月から弥富市、蟹江町、飛島村3市町村から委託を受けて運営する「NPO法人海部南部権利擁護センター」を設置します。開所にあたり、記念式典および記念講演会を開催します。

- ▼と き 1月11日(月・祝)
午前9時30分～正午(午前9時開場)
- ▼と ころ 十四山スポーツセンター 1階 第2アリーナ
- ▼定 員 70名(12月25日(金)締め切り)
- ▼参加費 無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、人数制限があります。申し込みはセンターへ直接お申し込みください。

▼講 師 NPO法人尾張北部権利擁護支援センター
 センター長 山中 和彦氏
 講演：「認知症になっても障害があっても自分らしく暮らせるまちをつくろう」

共催 市社会福祉協議会
 申・問 NPO法人海部南部権利擁護センター ☎69-8181



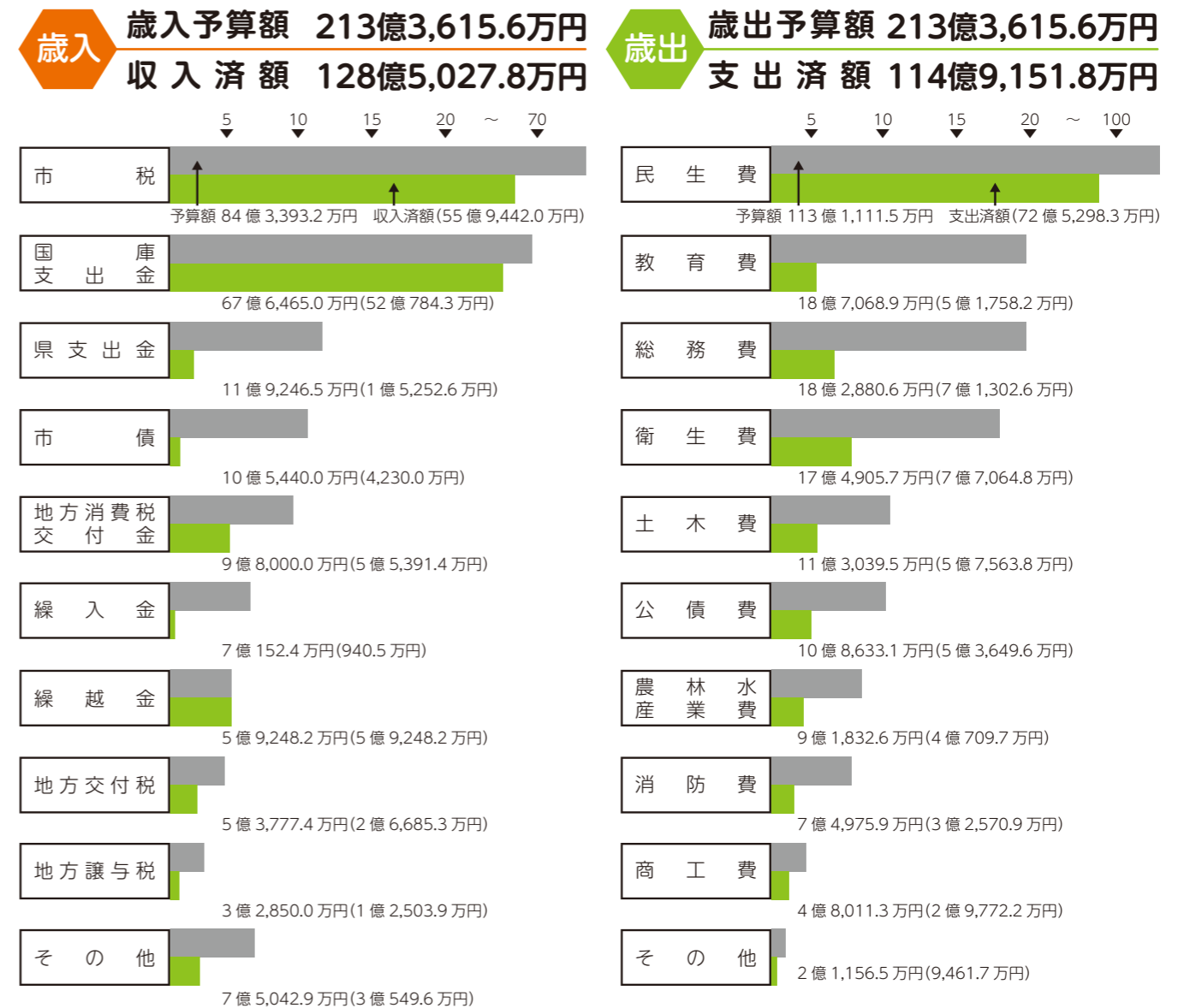
弥富市の財政状況

市では、毎年2回財政状況を公表しています。これは、市民の皆さんが納めた税金などが、どのように使われているかをご理解いただき、市政に対するご協力をお願いするものです。

令和2年度予算の9月30日現在の執行状況は、一般会計の予算現額213億3,615.6万円に対し、収入済額128億5,027.8万円、支出済額114億9,151.8万円となっています。

市債の現在高は総額218億2,145.6万円で、このうち一般会計は142億1,544.3万円で、全体の65.2%を占めています。

令和2年度一般会計予算現額および執行状況



市有財産の状況

土 地	903,126.08㎡
建 物	163,115.89㎡
有価証券その他(うち基金)	21億3,366.7万円(20億9,812.0万円)

市債の状況

●市債現在高 218億2,145.6万円

一 般 会 計	142億1,544.3万円(65.2%)
下水道事業会計(農業集落排水)	13億3,865.5万円(6.1%)
下水道事業会計(公共下水道)	62億6,735.8万円(28.7%)